

毎月、大阪環状線の駅から出発するコースを開催します。

2/20(日)

京橋駅

梅の香りに誘われて！大阪城から高津宮へ

梅の名所を巡り、春の訪れを告げる愛らしい花で一足早い春を楽しむ



大阪城梅林

「難波津に咲くやこの花 冬ごもり今を春へと咲く やこの花」という古歌や 天神さんの紋などにゆかりも深く昔から大阪の代表的な花として親しまれてきました。大阪市がす

すめた「花の公園」づくり第1号としてこの地を選び創立100周年を迎えた府立北野高校の六稜同窓会の協力を得て、1974（昭和49）年3月に開園。



藤田邸跡公園

楠の大木に守られるように立つ木造瓦門。『心中天網島』の舞台となった大長寺の山門であったのが、明治時代の関西を代表する実業家、藤田傳三郎に受け継がれて大邸宅の正門に…。門を抜けると、右手に芝生広場、藤棚のベンチに腰掛けた人たちが

優しい目で眺め、冷たい空気を吸い込むとやわらかな梅の香りが胸に満ち、背丈ほどの紅白の梅が迎えてくれます。

- ◆集合：京橋駅北口 9:45
- ◆解散：天王寺駅 14:30頃
- ◆歩程：10km(中間・6km)
- ◆参加費：一律 300円

3/13(日)

森ノ宮駅

大阪・奈良を結ぶ暗越奈良街道周辺をめぐる

暗越奈良街道と放出街道が交錯し、古き良き趣きが色濃く残る深江のまちを歩きます

暗越奈良街道

暗越奈良街道は、古くから大阪と奈良を結ぶ最短の道でした。生駒山を超える際に、樹木が茂って昼でも暗い「くらがり峠」を越えることからこの名がつけました。この街道は江戸時代にお伊勢参りに利用された道で、東海道のような関所もなく、一日に7~8万人もの人が通る賑やかな街道でした。

深江稲荷神社



創建は神社のHPによれば、垂仁天皇の頃に笠縫氏の祖が笠縫島の宮浦の地に居を定め、下照姫命を奉祀したのが初めて、和銅年間に山城国稲荷神社の分霊を勧請したとあります。笠縫部はのちに当地に移り、菅笠を生業にしました。伊勢神宮式年遷宮の行われる毎に御神宝の菅御笠を調進しており、又天皇陛下御即位式の大嘗会に用いられる「菅笠」も調進されます。

- ◆集合：森ノ宮駅北口 9:45
- ◆解散：放出駅 14:30頃
- ◆歩程：10km(中間・6km)
- ◆参加費：一律 300円

4/23(土)

桜ノ宮駅

リバーサイドから“野田藤の里”へ

水の都大阪 中之島公園とリバーサイドを巡り、豊臣秀吉も鑑賞したと伝わる「野田藤」の発祥の地へ

- ◆集合：桜ノ宮駅西出口 9:45
- ◆解散：福島駅 14:30頃
- ◆歩程：10km(中間・7km)
- ◆参加費：一律 300円

(ご存知ですか！)

◇ 記念ピンバッジ プレゼント ◇

10駅 完歩者に



103系ピンバッジ
+
「半周踏破証」
記念品

19駅 完歩者に



323系ピンバッジ
+
「一周踏破証」
記念品

(応募方法)

・参加完歩者にスタート駅の「完歩証明書」をお渡ししますので「チャレンジカード」の該当駅欄に添付して提出ください。

・左記の「ピンバッジ」他をプレゼントします。

(デザインが変更となる場合があります)

◇ 参加特典 ◇

- ・「大阪環状線 駅からウオーク」に参加10回で、次回参加費（1回分）が無料になります。
- ・参加受付時に「参加者カード」をお渡しします。次回以降ご持参ください。参加押印をします。

大阪府歩け歩け協会

Tel & Fax 06-6809-7006